令和８年度　西小松川小学校　学校経営基本方針**～子供も大人も関わり合い、学び合い、助け合う「チーム西小松川」 2030 年を見据えて～**

日本国憲法
教育基本法等の教育関連法
学習指導要領

学習規律の定着、学びのスタイルによる教科担任制の充実

【江戸川区教育大綱】
「家庭・地域・学校」の協働による総合的人間教育

教育目標

目指す学校像・児童像・教師像

○考える子（自ら課題を見つけ、考え、解決できる）　「なるほど」
○やりぬく子（粘り強く学んでいける）　「できた」
○明るい子（笑顔で元気に挨拶できる　仲間のよさを認め合える）「ありがとう」

◎学校像　家庭や地域から信頼される学校　◎児童像　学ぶ喜びを感じる児童
◎教師像　学年経営を軸にしたチーム力を高め、多様な児童理解による教育を推進する教師

基本的な方針

「家庭や地域から信頼される学校」を目指し、地域・家庭との連携を深めるとともに、日々の教育活動を通して「確かな学力の向上」「豊かな心の育成」「健康・体力の向上」に取り組んでいく。

① 学力の向上

◎探究的な学びの学習過程による授業
課題の設定→情報収集→整理・分析→まとめ・表現
○学習規律の確立　○めあての設定や振り返り
◎教科担任制、授業交換の充実　児童理解
◎学習端末や書画カメラ等を活用した分かりやすい授業
◎「学びのユニバーサルデザイン」 GOAL と WHY
学び方を選べる学習方法
◎江戸川区英語プログラム　1,2 年生への ALT 派遣等
◎基礎・基本の定着　学習端末「ドリルパーク」の活用
○江戸川っ子 study week　全校算数漢字テスト
○「よむ YOMU ﾜｰｸｼｰﾄ」言語能力・情報活用力・思考力
○江戸川ｴｺｾﾝﾀｰ　ｸﾞﾘｰﾝﾌﾟﾗﾝ推進校　地域の自然

② 豊かな心の育成

○人権尊重と思いやりの心の育成　言語環境の整備
◎規範意識の向上（姿勢、話の聞き方、挨拶等）
◎いじめ未然防止　授業・アンケート　情報モラル
○ユニバーサルデザインの視点での指導・教室環境
○特性に応じた指導と支援の共有化
○特性や不登校未然防止に応じたエンカレッジルーム「かがやき」・エンカレッジサポーターの活用
○L-GATE 毎日の記録の実施　SC、心理士との連携
○様々な人との触れ合い　兄弟班活動　ｹﾞｽﾄﾃｨｰﾁｬｰ
○セカンドスクール　魚沼市での自然体験プログラム
◎「学校 2020 レガシー　国際理解　」（食育・生活や文化　日本との比較）

③ 健康・体力の向上

◎江戸川っ子なわ跳びチャレンジ
○長縄跳び、持久走、鉄棒
○体力テスト結果の分析・活用
○体育授業における授業モデルの実践
○生活リズムの向上　早寝・早起き・朝ごはん
◎ﾌﾞﾗｯｼﾝｸﾞ指導、歯磨き週間、健口歯ブラシ教室

家庭・地域等との連携
○PTA・地域行事との連携　○学校公開日
○学校だより・HP 等による情報発信
○地域の力を生かしたキャリア教育
○年 2 回の学校評議員会による関係者評価